

粥見っ子

NO.4



新学期を迎えて、ひと月がたとうとしています。

4月6日（火）に始業式、入学式からあっという間にひと月が過ぎようとしています。この間保護者の皆様には、授業参観、学級懇談会、家庭訪問とお忙しいなかお時間をお取りいただきありがとうございました。今後ともよろしく申し上げます。また児童のみなさんも、この4月は新学期を迎えたとはいうものの、コロナの感染防止のため大きな声が出せなかったり、友だちと触れ合ったりすることができなかったりと大変だったと思います。でも、先生はみなさんのがんばりをたくさん見つけています。始業式の時お話した「人の話をしっかりと聴くこと」や「優しい言葉」をかけあうことなどしっかりできています。素晴らしいことだと思います。これからも続けていって素敵な粥見小学校にしていきたいと思います。



5月には、運動会・学力調査があります。

先日、4月22日（木）に運動会についてのお知らせの文書を配布させていただきました。

運動会は、5月22日（土）の午前中に実施させていただきます。本年度もコロナウイルス感染防止対策として、ご来賓の参加をご遠慮いただいたり、観覧の人数を制限させていただいたりと昨年度同様の制限をかせていただいております。ご理解、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

また、5月27日（木）には、全国学力学習状況調査（国語・算数）が2年ぶりに実施されます。6年生のみなさんは朝の学習や家庭での学習などでしっかり準備していることと思います。この日には、2年生から5年生も松阪市標準学力調査（国語・算数）を受検します。調査の範囲は、昨年度習った内容ですのでしっかり復習しておきましょう。

※これらの学力調査は、子どもたち自らが学習内容の定着状況を確認し、目標を持って主体的に学習に取り組む意欲を育むこと、また教員については確かな学力の定着を図るための指導力の向上のために行うものです。

大型連休を迎えます。コロナウイルス感染防止対策の徹底をお願いします。

4月29日（木）昭和の日から、大型連休が始まります。5月1日（土）から5月5日（水）までは5連休となります。この間で最も懸念されることはコロナウイルスの感染がさらに拡大していくことです。4月に入ってから、三重県内の小中学校でも児童、教職員の感染がありました。現在、三重県は、緊急警戒宣言ならびに、「まん延防止等重点措置」の適用を政府に要請するとしています。

児童のみなさんや保護者の皆様には、この大型連休を楽しみにされている方も多くみえると思います。十分な感染防止対策を取っていただき、有意義にお過ごしいただければと思います。裏面に厚生労働省の『「新しい生活様式」の実践例』を載せました。大型連休の過ごし方のご参考となればと思います。

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保 ②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
 - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
 - 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
 - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
 - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に） 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔を
もしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 時差通勤でゆったりと オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成